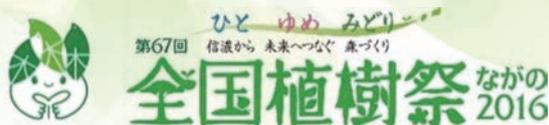


●平成28年度 (2016年度)

第67回全国植樹祭 開催



長野県で52年ぶりとなる全国植樹祭が開催されました。県民植樹祭が県下10ヶ所で行われ、6月に長野市のエムウェーブで、私たちに様々な恵みを与えてくれる森林を県民が協働して守り、活かし、未来に引き継いでいくことを全国に発信する場として、天皇、皇后両陛下のご臨席を賜わり、記念式典が開催されました。



天皇皇后両陛下によるお手播き

全国植樹祭への天皇陛下の行幸啓を記念し、植樹祭の感動と意義を後世に永く伝えるために御製碑が建立されました。



式典と記念植樹に参加された組合役員の皆さん



記念式典アトラクションでは、山ノ内町のABMORIで森林づくりを行っている歌舞伎俳優の市川海老蔵さんが、勸進帳の「延年の舞」を披露されました。

主な出来事

■北信州森林組合

- 4月 総代会
- 新系統運動『森林・林業・山村未来創造運動』がスタート
- 4月 イラン国から研修視察
- 5月 韓国から研修視察
- 5月 香港留学生との共同研究
- 8月 林野庁沖次長視察
- 11月 JANAがのみゆき支所開催の「ビビット祭」に出店(飯山市)
- 12月 革新的技術開発・緊急展開事業コンソーシアム設立と覚書調印式
- 12月 臨時総代会
- 12月 物産センター「ねんりん」閉店
- 3月 物産センター「ねんりん」運営を野沢温泉村に返還
- 3月 革新的技術開発・緊急展開事業バックパッカーレーザー計測装置による現地調査
- による操縦研修会
- ハーベスタのシミュレーターに



梓

**北信州植樹祭 開催 ～全国植樹祭県民植樹として開催～**



5月21日に飯山市「菜の花公園」と「上野の森」を会場に、北信州植樹祭が、第67回全国植樹祭県民植樹として開催されました。

北信州植樹祭は、北信地域における健全な森林づくりと、緑豊かな環境整備を進め、潤いのある郷土づくりを推進することを目的に、毎年管内市町村で開催されているものです。

植樹指導を行う当組合のウエルンジャーも、バージョンアップした姿で、子供達にもわかりやすく、植え方の紹介をしていました。



ヤエベニシダレザクラやユキツバキなどが植栽され、当組合が苗木のホームステイで育成していたマユミも植えられました。



来賓と主催者の皆さん

**主な出来事**

■国内

- 4月 熊本地震、死者150人超
- 5月 伊勢志摩サミット開催
- 5月 米国オバマ大統領、歴史的な広島訪問
- 6月 消費増税、再延期
- 7月 相模原、障害者施設で19人殺害
- 8月 「山の日」新たに祝日に
- 8月 天皇陛下、退位の意向示唆
- 8月 リオ五輪、過去最多41メダル
- 12月 安倍首相、真珠湾慰霊へ
- 12月 日口、北方四島で共同経済活動へ

■地域

- 9月 新「JAながの」発足
- 11月 池田茂中野市長（2選）
- 3月 富井俊雄野沢温泉村長（3選）

■森林・林業関係

- 6月 第45回全国林業後継者大会開催（飯山市）
- 6月 第67回全国植樹祭開催（長野市）
- 8月 第1回「山の日」記念全国大会開催（松本・上高地）

●平成28年度（2016年度）

第45回全国林業後継者大会 開催



開会式典



飯山市文化交流館「なちゆら」



大ホール



駐車場で行われた林業機械展

会場では様々な催しが行われ、駐車場で協賛した林業関係企業14社の機械・器具の展示と、下高井農林高校や長野県森林組合連合会などの物販が行われました。

全国植樹祭の関連行事として、全国林業後継者大会が6月4日に飯山市文化交流館「なちゆら」で開催されました。来賓に今井林野庁長官を迎え、中島長野県副知事、足立飯山市市長ほか関係者が出席し、開会式典が行われました。

当組合の田中総務課長が長野県実行委員会会長を務めました。

大会は、全国の林業後継者が一堂に会し、森林を育む担い手として果たす役割について意見を交わしました。健全な森林を持続的に育成し、豊かな社会を築くことを全国に発信する目的で開催されました。



堀澤業務課長の発表



当組合の職員がスタッフとして参加しました



当組合とアジア航測などの展示ブース



芝生広場

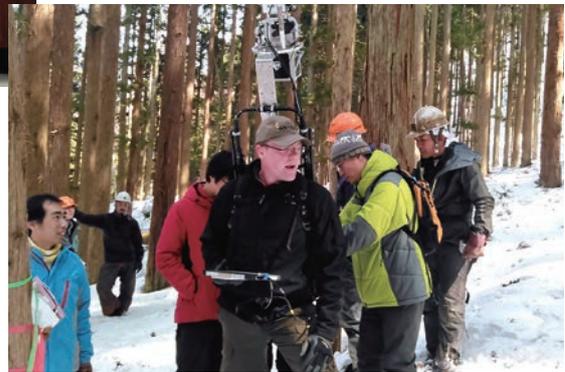
**革新的技術開発・緊急展開事業**



スマート精密林業技術の開発に関する覚書調印式

レーザー計測研究で世界No.1であるフィンランドのユハ・ヒッパ教授により、当組合の間伐地である山ノ内町佐野角間において、現地調査が行われました。

農林水産省が所管する革新的技術開発・緊急展開事業（地域戦略プログラム）へ信州大学から技術提案しました『レーザーセンシング情報を使用した持続的なスマート精密林業技術の開発』が事業採択され、この事業を行うためのコンソーシアム設立と覚書調印式が行われました。



バックパックレーザー計測装置による現地調査

**林野庁 沖次長視察**

8月5日に林野庁の沖次長が当組合を視察されました。

当組合の森林GISについて、その情報（森林境界明確化データや森林資源データなど）の把握や管理、活用について説明しました。

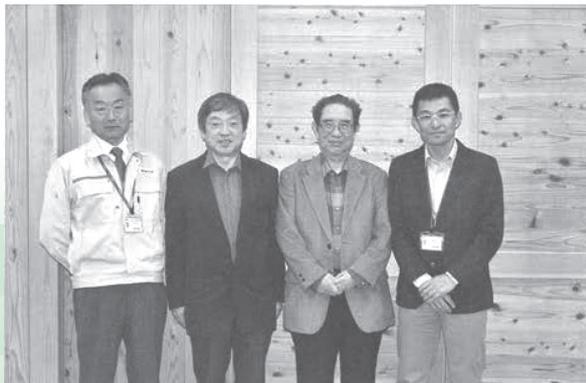
また、現在施工中の現場で、その活用状況などを紹介し、最後に赤坂中間土場を視察されました。

当組合の取組みについて好評価をいただきました。



沖次長

**雑誌『現代林業』に特集掲載**



『現代林業』2017年1月号で、当組合の田中総務課長、堀澤業務課長と東大の酒井秀夫教授と日本のロジスティクスの第一人者の椎野潤先生の意見交換をもとに特集されました。